

コミュニティ・スクールだより

令和4年6月28日(火)
学校運営協議会



学校運営協議会で、チャレンジ目標の実現について話し合いました。

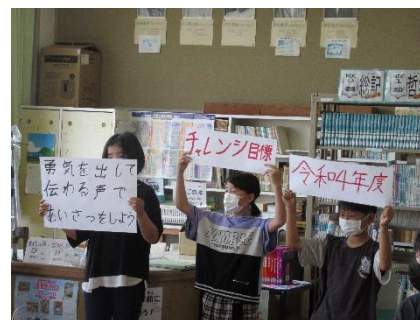
児童が熟議に加わって、自分たちの学校をよりよくするための話し合いをしました。児童にとっては初めての経験です。今回は、運営集会委員会を中心に、環境美化委員会の児童も加わり、学校運営協議会員や育友会役員の方と一緒に

○勇気を出して、伝わる声であいさつをしよう。

○ふわふわ言葉を増やそう。

○だまってすみずみまでそうじをしよう。

について、グループに分かれて話し合いました。



まず、児童から、代表委員会で決まったこと、学校の実態、自分たちの思いや願いについて話すと、地域や保護者の方から様子を尋ねる質問が来たり、どこに問題点があるかを気づかせてくださったり、アイディアや励ましの言葉をいただいたりしました。

話し合いの時間は25分程度でしたが、いつの間にか、子どもたちが地域や保護者の方と対等に話している様子も伺えました。また、児童を囲む方々の温かなまなざしもうれしい光景でした。子どもたちの発言にうなずいて聞いてくださりながら、安心感ややる気を起こさせたりしていただき、大変感謝です。

話し終わると児童たちは満足げな様子でした。中には、「なんだか大人になったような気分」と話す児童がいたり、次の日の朝から、早速あいさつの姿勢が変わったりと、熟議に参加することによって、児童一人ひとりの感じ方や行動にも変容があったようです。

話し合った内容については、今後の委員会活動等で、具体的な動きにつなげていきます。何より、願いの実現のために立場の違う者同士が、話し合うという経験が貴重でした。



あいさつ



まずは、上級生から進んで下級生へあいさつをするとよいことや、家庭でもあいさつの輪を広げるとよいという意見が出ました。

ふわふわ言葉



ふわふわ言葉には、いろいろなタイプ（ほめる、感謝する、謝る等）があることを確認しました。ふわふわな心も大事であることに気づきました

そうじ



何のために、誰のために掃除をするのかという掃除の意味について確認しました。掃除リーダーを決める、真面目に反省会をする等の意見が出ました。